



## 大津市民病院 地域医療連携室 だより ●第10号●

大津市民病院に地域医療課が開設されたのは、新病院の完成がなった平成十一年四月のことでした。  
大津地区で

が、地域連携を推進する目的で、平成二十一年四月に地域医療連携室を改組して統一しました。辻村副院長を室長に、松井看護科長を次長に配置して院長直轄部門とし、組織の充実を図りました。七月からは地域医療連携室だよりを発行して月一回地域の医療機関、施設との情報交換にも努めています。その第二号でご挨拶申し上げました。  
当院は平成十五年六月から地域医療支援病院の承認を得たことから、

は医師会を中心に早くから熱心に前方連携のシステム作りに取り組まれており、昭和五十八年には大津方式といわれる、大津市医師会と市内公的三病院との特殊検査電話予約制度が構築されました。西山順三先生をはじめとする地域連携に熱心な先生方のご努力の成果であると聞き及んでおります。当時は特殊検査の予約が中心だったようですが、その後

### 院長退任にあたり 地域の皆様にお礼申し上げます



#### ■ ■ ■ 三 澤 信 一 ■ ■ ■

地域の先生方に委員に加わっていただき地域医療支援委員会、開放型病棟運営委員会などを定期的に開催するとともに、病院見学会、市民健康講座(公開)、研修会(公開)などにも取り組んでいます。最近では、平成二十年実績で当院への紹介件数は年間四千百件、地域医療機関への逆紹介は五千二百件になっています。地域完結型医療を基本方針として入院・外来医療に取り組んでおりますことから、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

予約方法が電話からファックスになって情報の確実性が向上し、病院も診療所の診察時間を考慮してファックスの受信を二十四時間に拡大しました。また、当院では平成十四年に後方連携を担う療養相談室を開設しています。近年地域連携クリティカルパスの整備が進みつつあり、今後一層病診連携が進むものと予想しています。  
ところで、当院では前方連携と後方連携を別組織にしております

平成十六年四月に大津市民病院に着任して以来六年間、地域の先生方をはじめ関係者の皆様には大変お世話になりました。またご支援いただきましたが三月末をもって市民病院を退職いたします。この間に皆様から頂戴いたしましたご厚情に心からお礼申し上げます。皆様の一層のご活躍とご発展をお祈り申しあげ、退任の挨拶いたします。

院長就任にあたり地域の皆様  
よろしくお願ひ申し上げます



■ ■ ■ 片岡慶正 ■ ■ ■

を再認識する良い機会でもありました。今後も地域医療と政策医療の両面から市民の生命と健康を守る使命を職員一同結束して邁進いたします。加速度的な高齢化社会、疾病構造の変化、医療技術の高度化するいは情報の共有化などに伴い、地域医療に対する市民のニーズはますます高度化、多様化しています。生きる喜びと希望を大切に”患者中心の医療”の実践を理念に『市民とともに歩む市民病院』の果たすべき役割と方向性を見据えたディレクター役を拝命しました。

大津市民病院  
地域医療連携室  
だより  
●第10号●



この四月一日に三澤信一前院長の後任として大津市民病院院長に就任いたしました。一言ご挨拶を申し上げます。昨年度は新型インフルエンザの嵐の中で政策医療の一翼を担うことができませんでした。これもひとえに皆様方のおかげと感謝申し上げますが、市民病院にとっては本院の理念と責務

現在3年計画での病院改革プランを着実に遂行する中で、経営基盤の健全化策として真に求められるのは意識改革とモチベーションの向上です。地域医療支援病院として救急医療はもとより高度先進医療を優しく安全に迅速に的確に提供する、この使命と誇りを旗頭に、職員すべてが医療人として自らの職種のプロ意識の原点に戻り、“患者とともにある全人的医療”遂行のために何ができるのか？この問いに対して自らが『もう一つできること』を合い言葉に歩んでまいります。“良質な医療の提供と選ばれる病院”は職員すべてのチームワークの結集の成果であり、診療科および職種横断的連携はもとより地域医療の連携において“心の通ったネットワーク構築、結いの医療”の強化こそが病院運営の基本と認識しております。自分の歩んだ消化器病学で学んだ『何でも呑み込む』精神で“聴す(ゆるす)”ことと“念う”(おもう)ことから出発する所存です。皆様方のご支援、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



本年3月末をもって下記の医師が退職いたしました。  
在職中は大変お世話になりました。



内科	岩瀬広哉	消化器科	宮田正年	泌尿器科	中嶋正和
内科	安田真子	外科	片山外大	救急ICU	朱祐珍
神経内科	廣田伸之	整形外科	棚橋一博	皮膚科	奥澤康太郎
神経内科	廣田真理	脳神経外科	澤田真寛	緩和ケア科	畑 譲
		脳神経外科	小坂恭彦		